

横浜美術館による若手作家支援展に、「縫う」ことを表現手段にした作家、柵瀬茉莉子をご紹介します！

New Artist Picks 「柵瀬茉莉子展 | いのちを縫う」

2020年3月14日(土) - 4月12日(日)



《いのちの日 - 2》(部分) 2019年
花びら、葉、銀糸、ポリエステル糸、髪の毛、猫の毛、祖母のトレーナー、60.0cm×54.0cm
作家蔵



《木を縫う - 87》(部分) 2016年
樹皮、糸、4.5×2.5×0.5cm
作家蔵

将来活躍が期待される若手作家を紹介する小企画展「New Artist Picks (NAP)」。今回は作家、柵瀬茉莉子(さくらい・まりこ/1987年神奈川県横須賀市生まれ、横浜市在住、筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻クラフト領域[木工]修了)の個展を開催します。

柵瀬は一貫して「縫う」ことを表現手段とし、主に木片や木の葉、花びらといった自然物を素材に制作してきました。それは、ひと針ずつの手作業を通して素材に刻み込まれた時の記憶を辿り、その記憶を目に見える形で留める行為と言えます。

本展では、これまでの作品の展開を追うとともに、生まれ育った佐島(神奈川県横須賀市)を舞台とした作家のライフストーリーをテーマに新作を発表します。一見私的な表現に見えるそれらの作品からは、全てのいのちあるものへと向けられたあたたかい眼差しや、縫うという行為に対する作家の透徹した姿勢を見出すことができます。若手作家のみずみずしい感性による創作をぜひこの機会にご覧ください。

会期	2020年3月14日(土) - 4月12日(日)	観覧料	無料
会場	アートギャラリー1、Café 小倉山	主催	横浜美術館[公益財団法人横浜市芸術文化振興財団]
開館時間	11:00-18:00 (*Café 小倉山は 10:45-18:00)	協力	GALERIE PARIS、Café 小倉山
休館日	木曜日	WEB	https://yokohama.art.museum/

※この機会に広くご報道いただければ幸いです。

お問合せ先 *本日は17時まで在席しております。

横浜美術館【公益財団法人横浜市芸術文化振興財団】横浜市西区みなとみらい3-4-1	Tel 045-221-0300(代表)
経営管理グループ グループ長 梶崎	Tel 045-221-0307
経営管理グループ 広報担当 藤井、山本、梅澤、桑原	Tel 045-221-0319